

全建発第29～157号  
平成29年 8月25日

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久和

印省略

### 第636回建設技術講習会（道路行政の課題。港湾・漁港行政の課題）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

現在、わが国においては、東日本大震災や平成28年熊本地震等の自然災害が頻発しており、防災・減災等における国民の安全・安心の確保はもとより、社会資本の老朽化対策、ストック効果の最大化を図る効率的・効果的な社会資本整備の推進、i-Construction（建設現場の生産性向上）など、時代の要請に応えた施策の展開を図っていくことが重要となっており、国民生活に関わる幅広い分野を所掌し、現場に強い建設技術者は、技術力や企画・立案、説明力、交渉力、現場力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供、現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第636回建設技術講習会では、道路部門では最新の道路行政施策、道路の老朽化対策、道路防災、交通安全対策、道路のストック効果、道の駅による地方創生の取り組み事例などについて、港湾・漁港部門では最新の港湾・漁港行政施策、防災・減災対策、港湾施設の維持管理、港湾施設を核とした地域振興環境対策、国際競争力の強化、港湾施設のストック効果などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久和  
印省略

## 第636回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、平成29年10月24日(火)～26日(木)、福岡市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、道路部門では最新の道路行政施策、道路の老朽化対策、道路防災、交通安全対策、道路のストック効果、道の駅による地方創生の取り組み事例などについて、港湾・漁港部門では最新の港湾・漁港行政施策、防災・減災対策、港湾施設の維持管理、港湾施設を核とした地域振興環境対策、国際競争力の強化、港湾施設のストック効果などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は福岡県・福岡市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
福岡県内の国・県・政令市に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
福岡県内の市町村に勤務(政令市除く)	2,000円	0円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

\*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません

※30歳未満の正会員及び地元割引価格(2,000円)で参加の場合、取り消しはできません

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：6,500円〔昼食代を含みません〕※昼食は各自で取っていただきます。

※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。

※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F

TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数「636」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成29年10月6日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成29年10月13日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成29年10月20日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は、「全建CPD(継続教育)制度」及び「CPDS」の認定講習会です。※CPDSは予定  
【聴講/現場】全建：8.5単位/3.5単位、CPDS：未定 ※現場研修は予定

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

## 第636回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)日程

～道路行政及び港湾・漁港行政施策の最新情報と重要施策の具体の取り組み事例などを学ぶ～

(道路)最新の道路行政施策、新技術活用の取り組み、道路の老朽化対策、道路防災、交通安全対策、道路のストック効果 など

(港湾・漁港)最新の港湾・漁港行政施策、新技術活用の取り組み、防災・減災対策、港湾施設の維持管理、国際競争力の強化、港湾施設のストック効果 など

会場 …… 【合同/(2日)道路】ももちパレス(大ホール)

【(2日)港湾・漁港】 (小ホール)

〒814-0006 福岡市早良区百道2-3-15 TEL092-851-4511(代)

(1日目) 開場11:40		平成29年10月24日(火)【合同】大ホール		(敬称略)
12:40	あいさつ	福岡県知事	小川 洋	
13:00		福岡市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	高島 宗一郎 秋山 幸男	
13:00	今後の建設行政と公務員技術者について	(一財)国土技術研究センター 理事長	谷口 博昭	
14:30				
14:40	いま社会資本に何が求められているのか ～つながる技術と仕組み、アウトプットからプロセス への時代へ～	(公社)土木学会計画学研究小委員会 委員	吉田 正	
15:40		(株)スマートインフラ総合研究所 所長		
15:50	【地域事業の紹介①】 アイランドシティ整備事業について	福岡市港湾空港局アイランドシティ事業部 計画調整課 みなと基盤係長	本村 和也	
16:20				
16:20	【地域事業の紹介②】 主要地方道筑紫野古賀線 道路改良事業について	福岡県福岡県土整備事務所 筑紫野古賀線バイパス建設室 副長	田中 巖頼	
16:50				
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:00～19:30(予定))		HAKATA ONO(天神イムズ13階) TEL092-731-3908 (西鉄福岡(天神)駅徒歩3分)		
(2日目) 開場 9:00		10月25日(水)【道路部門】大ホール		(敬称略)
9:40	道路行政における最新の情報について	国土交通省道路局企画課 道路計画調整官	水野 宏治	
10:40				
10:50	道路の老朽化対策の取り組みについて	国土交通省道路局国道・防災課道路保全企画室 企画専門官	森下 博之	
11:50				
13:00	道路の防災対策について	国土交通省道路局国道・防災課道路防災対策室 企画専門官	福本 仁志	
14:00				
14:10	交通安全対策をめぐる最近の動向について	国土交通省道路局環境安全課道路交通安全対策室 室長	五十川 泰史	
15:10				
15:20	道路のストック効果について	国土交通省道路局高速道路課 高速道路事業調整官	渡邊 良一	
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	福岡県建設技術協会 会長 (福岡県県土整備部次長)	小路 智	
(2日目) 開場 9:00		10月25日(水)【港湾・漁港部門】小ホール		(敬称略)
9:40	漁港漁場行政における最新情報について	水産庁漁港漁場整備部計画課 課長補佐	中村 克彦	
10:40				
10:50	港湾行政における最新の情報について	国土交通省港湾局計画課企画室 専門官	相木 敢	
11:50				
13:00	港湾行政における新技術活用の取り組みについて	国土交通省港湾局技術企画課 技術審査官	西園 勝秀	
14:00				
14:10	港湾施設の維持管理に関する取り組みについて	国土交通省港湾局技術企画課港湾保全政策室 室長	藤田 亨	
15:10				
15:20	港湾における防災・減災対策について ～災害への備えと対応～	国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室 室長	松永康 司	
16:20				
16:20	閉会のあいさつ	福岡市建設技術協会 会長 (福岡市道路下水道局長)	三角 正文	
(3日目) 集合 7:30～		10月26日(木)【現場研修】		(敬称略)

JR博多駅筑紫口バス駐車場(8:00)出発

→ 有明海沿岸道路建設事業(下車説明) → 昼食(福岡市内) → アイランドシティ整備事業(下車説明)

→ 主要地方道筑紫野古賀線 道路改良事業(下車説明) → 福岡空港(16:40)/JR博多駅(17:10)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS認定プログラム 【聴講/現場】全建:8.5単位/3.5単位、CPDS:未定

## 第 6 3 6 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

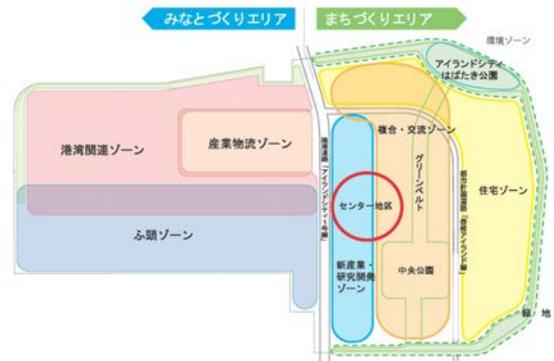
### 1. アイランドシティ整備事業

福岡市東区みなと香椎

アイランドシティは博多港の港湾機能強化を目的に、大水深の航路整備で生じる浚渫土砂などを活用して誕生した都市空間です。この貴重な空間を活用し、港湾機能の強化、快適な都市空間の形成、新しい産業の集積拠点の形成、東部地域の交通体系の整備の4つの目的を掲げて、福岡市の将来をリードする先進的モデル都市づくりを進めています。アイランドシティは、臨港道路「アイランドシティ1号線」をはさんで、西側を「みなとづくりエリア」、東側を「まちづくりエリア」として、整備を実施しています。

博多港国際コンテナターミナルでは、神戸以西では最大級となる水深14~15mの岸壁を整備することにより、5万トン級のコンテナ船1隻と6万トン級のコンテナ船2隻が同時に接岸可能です。また、九州最大・高規格のコンテナクレーンや、国内初となる8列対応の門型移動クレーン(トランスファークレーン)を導入し最新鋭の設備を備えています。

ソフト面でも、24時間フルオープン化の実現や、港湾施設利用におけるトータルコストの低廉化、さらには、IT技術を積極的に活用したフレキシブルで迅速な情報提供を図るなど、サービスの充実を図り、使いやすい港を目指しています。



### 2. 主要地方道筑紫野古賀線 道路改良事業

筑紫野市大字永岡～古賀市花見東

主要地方道筑紫野古賀線は、筑紫野市から古賀市の国道3号につながる延長約33kmの道路で、主要地方道久留米筑紫野線とつながる福岡、久留米の両都市圏を相互に連絡する広域的な交通を担う県下でも重要な路線です。また、国道3号のバイパス的な役割を果たしており、九州自動車道の古賀ICから筑紫野ICの区間とほぼ併走しているため、九州道の渋滞・閉鎖時の迂回路ともなっています。

この路線の交通量は、多いところで3万5千台/日を超え、各所で慢性的な渋滞が発生しています。特に渋滞の著しい箇所は、粕屋町の大隈跨道橋交差点、門松交差点及び須恵町の須恵中央交差点で、主要渋滞ポイントに位置付けられています。慢性的な渋滞は2車線のため交通量に対応できていないのが原因となっており、県では、安全で円滑な交通環境の実現を図るため、順次4車線化の整備を進めています。現在では33kmのうち約13kmの4車線整備が完了しています。



### 3. 有明海沿岸道路 筑後川橋下部工事

大川市大字小保～大字大野島

有明海沿岸道路は、有明海沿岸地域の「陸海空の広域交通ネットワーク」を形成し、「未来を創る」自動車専用道路です。平成20年3月の初開通以降、現在までに全体(福岡県内)の約7割にあたる19.3kmが暫定2車線で開通しています。平成29年9月16日には、有明海沿岸道路の徳益IC～柳川西IC間4.5kmが開通予定。これにより、今まで一般道を介して接続していた福岡県内沿線4市の大牟田市、みやま市、柳川市、大川市が自動車専用道路で直結します。

大川東IC～諸富IC間には、筑後川と早津江川が存在するため、これに架かる筑後川橋(仮称)・早津江川橋(仮称)について「有明海沿岸道路 筑後川・早津江川橋梁設計検討委員会」を設置し、周辺環境等を十分に考慮した橋梁形式や設計施工の課題について検討し、平成26年10月にとりまとめました。これを踏まえ、平成27年1月に筑後川橋の下部工に着工したところです。



## 第636回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には福岡市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。  
 なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。  
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。  
 問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328  
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄  
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって			当日及び 無連絡不泊
5日前まで	4～2日前まで	1日前(前日)	
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成29年10月23日(火), 24日(水), 25日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
ホテルマイステイズ福岡天神 福岡市中央区天神3-5-7 Tel.092-687-1100	シングル	40名	8,400円

※お申込先着順となりますので、定員を超えた場合は代替ホテルでのご案内になります。  
 ※禁煙・喫煙のご希望は確約で承ることはできません。予めご了承ください。  
 ※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。  
 また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

### 案内図



## 第636回建設技術講習会に参加の皆様へ！

### 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：平成29年10月24日(水) 18:00～19:30(予定)  
(第636回建設技術講習会 1日目講義終了後)

**場所**：天神イムズ13階「HAKATA ONO」(予定)  
※開催場所が変更になる場合がありますので、当日ご確認ください。

**会費**：2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



#### 【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- |                              |          |
|------------------------------|----------|
| ・(一財)国土技術研究センター 理事長          | 谷口 博昭 講師 |
| ・(公社)土木学会計画学研究小委員会 委員        | 吉田 正 講師  |
| ・国土交通省道路局企画課 道路計画調整官         | 水野 宏治 講師 |
| ・国土交通省道路局国道・防災課道路保全企画室 企画専門官 | 森下 博之 講師 |
| ・国土交通省港湾局計画課企画室 専門官          | 相木 敢 講師  |
| ・国土交通省港湾局技術企画課港湾保全政策室 室長     | 藤田 亨 講師  |
| ・国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室 室長      | 松永 康司 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
  - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

2会場となりますので、部門別の欄も必ず記入してください。

平成29年 月 日

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 \_\_\_\_\_  
(特別・賛助会員名、会社名)

### 第636回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			部門別		現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会 員	正会員 30 歳 未 満	道 路	港 湾 ・ 漁 港			10月 23日	24日	25日
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
<b>聴講料</b> ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く)										宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 <b>禁煙・喫煙の希望</b> がある場合には、“○禁”、“○喫”のように記入してください。		
<b>現場研修料</b> 名×6,500円＝ 円												
計 円												

↓全建に振込

**【お申込み時の注意について】**

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

**【お申込みについて】**

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

**【変更・取り消し・追加方法について】**

電話での受付はいたしません。また、30歳未満の正会員及び地元割引価格で参加の場合、キャンセルはできません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

**【聴講時の昼食について】**

昼食の斡旋はありません。

**【現場研修時の昼食について】**

現場研修時の昼食は、各自でお取りいただきます。